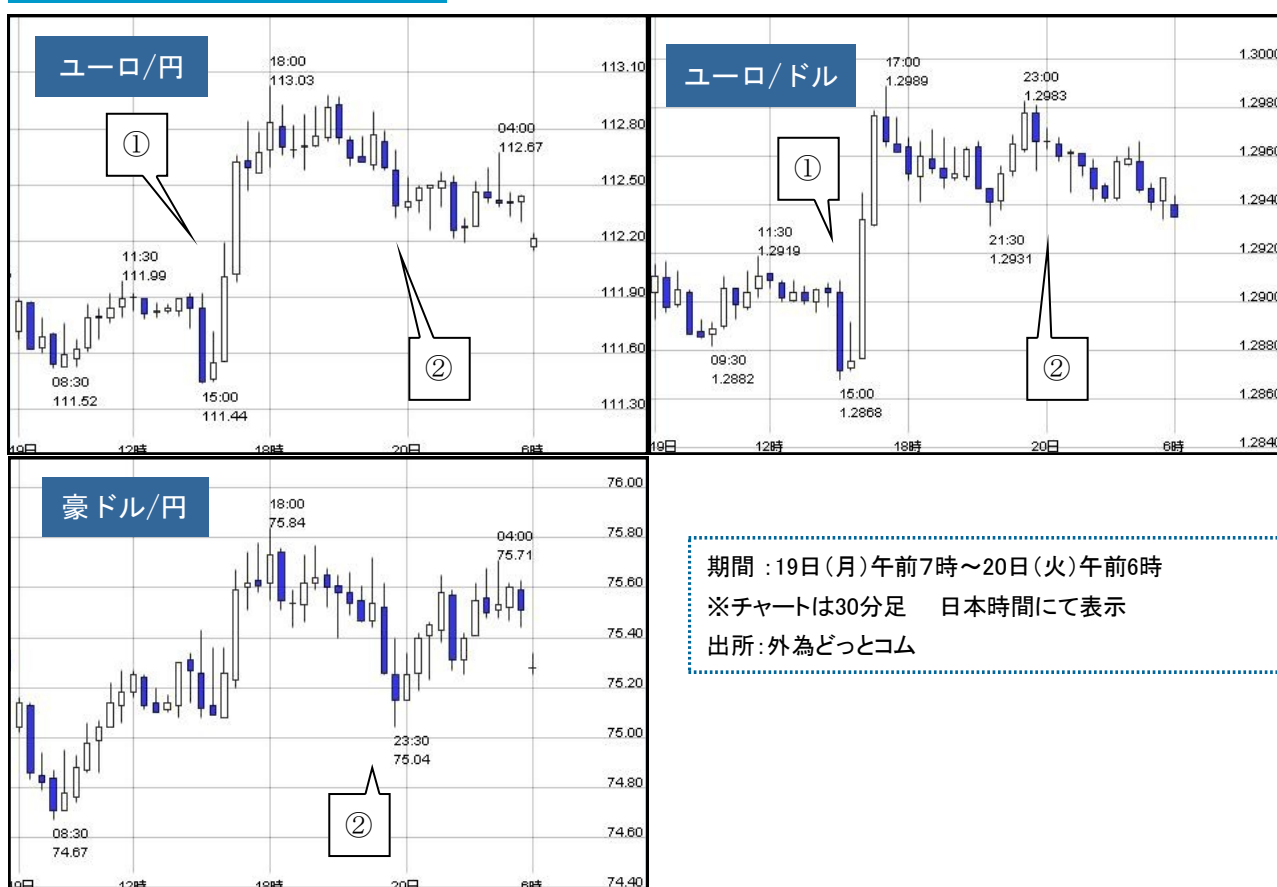


7月20日(火曜日)

ユーロ/円  
ユーロ/ドル  
豪ドル/円

## 米住宅関連指標・決算発表が方向感の鍵

### 19日(月)の主な推移



期間：19日(月)午前7時～20日(火)午前6時  
※チャートは30分足 日本時間にて表示  
出所：外為どっとコム

①

格付け会社ムーディーズがアイルランドの格付けを「Aa2」に引き下げた(見通しは「安定的」とした)ことを受け、ユーロは円やドルに対して下落。ユーロ/円は一時111.44円、ユーロ/ドルは1.2868ドルの安値をつけた。しかし、その後、米系金融機関とみられるユーロ買いが強まり、ユーロは反発。ユーロ/円については、一部通信社が「日銀はドル/円が85円付近まで円高が進んだ場合は追加の金融緩和を行う可能性がある」との観測報道を行ったことも上昇要因の一つとなった。

②

ダウ平均株価は前週末比で小幅高で寄り付いたものの、23時に発表された全米ホームビルダー協会(NAHB)が発表する7月住宅市場指数が14と市場予想(16)を下回ったことで、住宅市場の景気が低迷する懸念が強まり、ダウ平均株価が前週末比マイナス圏まで一時下落。こうしたリスクを警戒する動きから、ユーロに対してドルや円を買い戻す動きが優勢となった。また、日本時間15日に入り、独商業用不動産金融のヒポ・リアルエステートが欧州のストレステスト(健全性審査)に不合格の模様と一部通信社が報じたこともユーロの売り要因となった。

## ユーロ/ドル、ユーロ/円の要因

- ・リスクを取ることに積極的になる動きから、円売り、高金利通貨買いの流れ(ユーロ/円上昇要因)
- ・米低金利政策長期化観測に伴う米長期金利の低下(ユーロ/ドル上昇要因)
- ・南欧諸国のソブリン・リスクの緩和(ユーロ上昇要因)
- ・米景気回復に伴う米長期金利の上昇(ユーロ/ドル下落要因)
- ・リスクを取ることに消極的になる動きから、円買い戻しの流れ(ユーロ/円下落要因)
- ・南欧諸国のソブリン・リスク(ユーロ下落要因)

## 豪ドル/円の要因

- ・リスクを取ることに積極的になる動きから高金利通貨買いの流れ(豪ドル/円上昇要因)
- ・豪利上げ観測に伴う日豪金利差の拡大(豪ドル/円上昇要因)
- ・株価、資源価格の上昇(豪ドル/円上昇要因)
- ・日銀による追加金融緩和観測(豪ドル/円上昇要因)
- ・豪州中銀による利上げ観測の後退(豪ドル下落要因)
- ・株価、資源価格の下落(豪ドル下落要因)
- ・リスクを取ることに消極的になる動きから、円買い戻しの流れ(豪ドル下落要因)

## 本日の見通し

### 本日の予想レンジ

ユーロ/ドル: 1.2850-1.3110ドル  
ユーロ/円 : 111.00-113.40円

### 本日の予想レンジ

豪ドル/円: 74.70-76.30円

本日は米国初の経済イベントが多い。下記住宅関連指標の他、ゴールドマン・サックス他大手金融機関や、ジョンソン・エンド・ジョンソン、アップル、ヤフーなど有名企業の決算発表も行われる。これらの内容が予想を上回るものが多ければダウ平均株価が上昇し、リスクを積極的に取りにいく流れからユーロがドルや円に対して上昇しやすくなるとみる。ただ、欧州のストレステストに関する報道には注意したい。結果発表は日本時間 24 日 1時に予定されているが、すでに結果に絡む観測報道などが始まっている。不合格の見通しと報じられる金融機関が増えていけば、ユーロ売りの材料となり得るだろう。

本日の豪ドル/円相場は、まずは豪中銀(RBA)の議事録が注目される。追加利上げについて、RBAは来週 28 日に発表される豪第2四半期消費者物価指数を見てから検討する、という意志をすでに表明しており、どれだけ材料視されるかは未知数。ただ、内容から利上げに前向きな様子が読み取れるようならば、発表直後は豪ドル買い材料となる可能性もある。また、本日は米国で住宅関連指標の他、大手企業の決算発表など、経済イベントが多い。これらの内容を確認しながら、リスクを積極的に取っていく流れになるかどうかポイントとなる。

## 本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

| 日付      | 時間    | 注目度 | 経済指標、イベント等             | 前回発表数値  | 市場予想    |
|---------|-------|-----|------------------------|---------|---------|
| 7/20(火) | 10:30 | ◎   | (豪) RBA 議事録            | —       | —       |
|         | 15:00 |     | (独) 6 月生産者物価指数 [前年比]   | +0.9%   | +1.1%   |
|         | 21:00 | ○   | (米) ゴールドマン・サックス第2四半期決算 | —       | —       |
|         | 21:30 | ◎   | (米) 6 月住宅着工件数 [年率換算]   | 59.3 万件 | 57.7 万件 |
|         | 21:30 | ○   | (米) 6 月建設許可件数 [年率換算]   | 57.4 万件 | 57.5 万件 |

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、※予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。